

レーザーによる鋼構造物表面の素地調整技術検討小委員会 報告会のご案内

行事コード：252207

鋼構造委員会「レーザーによる鋼構造物表面の素地調整技術検討小委員会」では、鋼構造物の長寿命化のために、防食性能に資する素地調整技術に着目し、その中でも、レーザークリーニングによる鋼材の塗膜および錆の除去技術について検討を行ってきました。

本小委員会では、1)レーザー照射形式と照射条件をパラメータとして、除錆度や酸化皮膜などの表面の状態、表面粗さを調査すること、2)腐食鋼板にレーザーケレンを行った後に塗装し、腐食促進試験および屋外暴露試験による腐食進展状況を観察すること、の2つ課題に取り組みました。約3年間の小委員会の活動成果を、この度、報告書にまとめましたので、活動成果の報告会を開催することといたしました。是非ともご参加いただけますよう、ご案内致します。

記

- 主 催：土木学会（担当：鋼構造委員会）
- 日 時：2022年12月21日（水） 15：00～17：00
- 場 所：オンライン（ZOOM）
- 定 員：200名
- 参加費：無料
- 申込締切日：2022年12月19日（月）
- 参加申込：
参加をご希望される方は、以下のサイトからお申込みください。締切日以降の受付はいたしません。
<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>
- プログラム
15:00-15:05：開会挨拶 藤井 堅（広島大学名誉教授）
15:05-15:20：塗替え塗装における素地調整へのレーザークリーニングの適用 富山 禎仁（土木研究所）
15:20-15:40：レーザークリーニング処理を施した鋼板の表面評価試験 山本 武司（フルサト工業株式会社）
15:40-16:00：錆鋼板のレーザークリーニング後の表面評価 大脇 桂（一社 とやま接合技術推進協会）
16:00-16:20：レーザークリーニング処理を施した塗装鋼板の各種耐久性評価試験 都築 幹生（日本ペイント株式会社）
16:20-16:40：レーザークリーニング処理を施した塗装鋼板およびCT鋼の屋外暴露試験 松本 剛司（大日本塗料株式会社）
16:40-16:45：本委員会で得られた成果と今後の課題 北根 安雄（京都大学）
16:45-17:00：質疑応答

<お問合せ先>

土木学会事務局 研究事業課 鋼構造委員会担当事務局宛

メール：momoi “at” jsce.or.jp “at” を@に変更してメールして下さい。

*本講演会は CPD 認定プログラムです (2.0 単位、JSCE22-1577)

CPD の取得には事前申込かつ事後設問の回答が必須になります。

● 各 CPD システム利用者への対応について

・土木学会 CPD システム利用者様：

参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願いいたします。

・建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者様：

各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願いいたします。

※土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。

土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められないことがあります。

土木学会では他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。